

東日本大震災津波被災地でのEM活用







EM

EM

EM

EM
浄化
大

EM
浄化
大

CRASH

TOYOTA

4334

3334





森

下

水

産

(株)

営

業

冷

蔵

水

二

UK ISAP
01/311















自衛隊の仮設風呂の排水浄化のためEM活性液を点滴投入









347



河北新報 10/1
夕刊1面に掲載



津波でヘドロがたい積した田んぼの塩害を克服し、今季の稲刈りをする鈴木さん
—9月28日、仙台市宮城野区蒲生

蒲生実り塩害越えて 鈴木さん 175アー 待望稲刈り

9月28日 宮城野区蒲生小 望の畑刈りを始めた、毎年周するが、今季は穴が空いた田んぼで、鈴木さんは待望稲刈りをする。津波で沿岸部の被害が激しく、塩害被害が作付を戻すのに、自ら井戸を掘って水灌漑確保し、長年懸念する有機農法へヘドロを解し、稲葉が枯れた。収穫も例年と遜色なく、来季へ自信を築いている。

が、受の水田は数百回水を入れ、塩分を洗い流す必要があった。さらに作付の最大のネックになったのは、沿岸部に塩害被害の排除も必要だった。ヘドロは水田を硬くしてくる。今までは、田んぼを掘り、水を注入し、塩分を洗い流す。そして、田んぼを掘り、排水を回収し、塩害対策の指針を自分で、作付に生かした。

もこのあたりが、EM菌(有用微生物群)を育てる。EM菌は、エコーファーマーの微生物を使った。EM菌は、微生物の力を借りてヘドロ分解し、養分にして土に還す。そのほか、堆肥も代かきを撒き、ある程度は、EM菌は、ミネラル分が好作用をもち、すはらない。と、塩害を食い止めた。

田んぼの代かきには、自動ポンプを取り、排水は作付して、田んぼに流した。EM菌は、水田に流した。EM菌は、共生ネットワーカー(東)の支援を得て、大量のEM菌を育て、塩害対策を始めた。EM菌は、微生物の力を借りてヘドロ分解し、養分にして土に還す。そのほか、堆肥も代かきを撒き、ある程度は、EM菌は、ミネラル分が好作用をもち、すはらない。と、塩害を食い止めた。

井戸掘り 有機農法で栽培



鈴木さんの田んぼに掲げられた「塩害対策実証試験圃場」の看板